

総合学科推進部通信

第3号

令和6年11月15日

群馬県立渋川青翠高等学校

木々の葉も色づき、朝晩の冷え込みも日ごとに増してきました。秋も深まった10月30日(水)・31日(木)の2日間、第1学年はインターンシップを実施しました。事前指導から当日の様子、事後指導までを振り返り、紹介していきます。

事前指導

10月25日(金)5限の「産業社会と人間」において、外部講師による講演会を実施しました。インターンシップの意義や心構えだけでなく、身だしなみや挨拶、言葉遣いなど、ビジネスマナーの実践も行いました。生徒は配付されたプリントに真剣にメモを取り、講師の話に熱心に耳を傾けていました。6限は事業所ごとに分かれ、担当教員との詳細な打ち合わせを行いました。



インターンシップ当日

渋川市内を中心に46カ所の事業所にご協力をいただき、2日間にわたり実施しました。第1学年の職員も分担して各事業所に挨拶に伺いました。生徒たちは、緊張しながらも生き生きとした表情で取り組んでいたことが印象に残っています。各事業所にご協力いただいたアンケートの結果も大変良好でした。



事後指導

11月1日(金)・8日(金)の「産業社会と人間」の合計4時間を使い、振り返りを行いました。生徒各自が産社ノートにインターンシップを通しての気づきや学びをまとめ、各事業所へのお礼状を手書きで作成しました。生徒たちは鉛筆で下書きをした後に、心を込めて書き上げました。

